



最新設備を駆使して技術を極める 立ち止まらず進化を続けるために

ステンレス・アルミ等各種金属の溶接・製缶加工、機械加工、
圧力タンクや配管の設計・製作・施工等の業務を手掛け、
特に大型タンク、容器の裏波溶接の技術の高さを強みとする。
時代の変化に対応しつつ、顧客ニーズに最適解を届けるために、
設備にも人材にも投資しながら、立ち止まらず進化を続けたい。



3次元CAD/CAMシステム導入による新商品開発事業

1. 取り組みの経緯

各種高精度加工機を導入して加工精度向上に取り組んでいるが、
操作のためのデータ入力効率の悪さが、取引先からの「短納期
化」「低価格化」という要望の最大阻害要因になっていた。また、取
引先の製品品質向上のために、付帯設備から発生する鉄サビの製
品混入を防ぐステンレス製ロッカーや作業台へのニーズがあり、無駄
のない製品設計を可能にする体制の構築が急務だった。



▲設計図を頭の中に2次元で描ける頼もしいスタッフたち

2. 実施内容

製品の完成形から最適工程と最適プログラムを作成するシステムの
中核をなす、曲げ加工データ作成全自動CAMと、CAD図面を基に
作成されたプログラムにより工作機械の加工を行う2次元
CAD/CAMシステムを導入。加工前の準備時間の大幅短縮(85分
→5分)を図る。取引先からの要請に応えるため、3次元ソリッド板金
CADシステムを導入し、ロッカーなどのオーダーメイドの環境を整えた。



▲3次元CAD/CAMシステムが効果的な加工システムを実現

3. 取り組みの成果

精度の高さはそのままに大きな省力・省時間が実現し受注増につな
がった。初の開発提案型商品であるオーダーメイド鉄サビ防止ロッ
カーは、下請けからの脱却を図り、収益基盤強化に資する事業とな
り、これを端緒として、設備の受注にもつながるといふ大きな成果が得
られた。収益増による社員の待遇向上と、働きやすさの創出により、
人材定着という好循環が生まれている。



▲オーダーの多いロール加工にも最適プログラムを作成

事業者から一言 全工程を自社でまかなう未来へ向けて

システム導入で社員が安心感をもって業
務に取り組めるようになり、新規事業にも
つながりました。ものづくり補助金は信頼
の証であり大きな強みです。職人の確保
が厳しくなる中、今は外注している最終の
研磨を自社もしくは自社のネットワークでこ
なせるように、いずれは研磨工程も自社に
備え、万全の体制を構築したいです。



代表取締役
新居 紀明氏

株式会社新居工業所

〒771-1342
徳島県板野郡上板町佐藤塚字中174-1
Tel.088-694-8138 Fax.088-694-8133
●代表取締役 新居 紀明
●設立年月日 平成27年2月4日
●資本金 1,000万円
●業種 金属製品製造業
●従業員数 13名
●ホームページ <https://nii-industry.com/>